

## 令和5年度 三箇牧認定こども園教育自己診断について

保護者の皆様には、日頃より本園の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝しております。

さて、令和5年度保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様のご協力のおかげで、教育アンケートの回収率は約90%でした。改めて保護者の皆様の就学前教育保育に対するご理解とご協力に感謝しております。アンケートの結果やご意見を参考にさせていただき、本園の教育活動がより一層充実するように努めてまいりますので、今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願いたします。

回収率	90.2%	・・・調査人数(51人)	回収人数(46人)
-----	-------	--------------	-----------

### 【お子様について】

「こども園に行くことが楽しい」は「思う」と「やや思う」を合わせると100%で、何より嬉しい結果となり、お子様が園生活を楽しんでいると感じてくださっていることがわかりました。また、ほとんどの項目で肯定的回答が90%以上と高かったのですが、「自分のことを自分でしようとするが増えた」と「して良いこと・悪いことを考えて行動しようとするようになってきた」では7%の方が、「余り思わない」と回答されていました。今後も、子どもたちが自ら考え、主体的に遊び、生活できる援助や環境を工夫し、自立を促したり、自分の行動を振り返って考える機会や友達同士で一緒に考えたりする機会を園生活の中でも大切にしていきたいと思ひます。ご家庭においても、子どもが「自分でできる」喜びを感じ自信がもてるような声かけやかかわりをしていただけたらと思ひます。

### 【保護者としての意識について】

「子育ては楽しい」「子どもと触れ合う時間を大切にしている」の項目をはじめ、ほとんどの項目で肯定的回答が90%以上という結果となり大変嬉しく感じました。また、小さなお子様をかかえたこの時期の子育ての大変さやしんどさを感じながらも、一生懸命お子様と向き合っておられる保護者の皆様の思いを感じ、改めて子育て支援の必要性を痛感しました。

「PTA活動や保護者会に積極的に参加しようと思ひている」においては28%の方が「余り思わない」「思わない」と回答されていました。今後も仕事をされている方も、下にお子様がいらっしゃる方も参加しやすい園行事やPTA活動を目指して、現状に応じた内容を検討、改善していきたいと思ひます。

### 【園の教育活動、園の管理・運営について】

「遊びを中心に実体験を大切にした教育活動に取り組んでいる」「一人ひとりの個性を大切にし、意欲や自信をもたせている」「外部侵入者対策をしている」の項目は肯定的回答が100%となり、その3項目を含め12項目中8項目で肯定的回答が95%以上という結果になり、本園の教育内容が保護者の皆様にご理解ご支援されていることが分かり、改めて感謝申し上げます。「教育方針や子どもの様子を分かりやすく伝えている」「飼育・栽培などを通し自然に親しめる環境を整えている」「園行事や保育活動を工夫して行っている」「学級懇談・個人懇談の内容は有意義である」の項目で「余り思わない・思わ

ない」の回答が5%以上あったことを深く受け止め、参観日や行事の在り方や教育方針の伝え方について改めて課題に向き合い、改善していくように努めてまいります。また、今後も、学びの基礎・生きる力を育む就学前教育保育の充実をめざしてさらに努めてまいります。

### 令和5年度 第三回三箇牧認定こども園評議委員会 評議員の皆様からのご意見

保護者アンケートの結果報告及び、三箇牧認定こども園の今年度の重点的な取り組みを報告しご意見を頂きました。

- ・保護者アンケートで、子どもが「こども園に行くことを楽しんでいる」の項目で、昨年度に引き続き肯定的回答が100%であることは素晴らしい。こども園で子どもたちが遊んでいる様子を見学した際にも、同じ時間にあらゆる活動や場の設定がされていて、子どもたちは自ら遊びを選んで、友達と一緒に楽しんでいる姿が見られた。職員が教育理念を共通理解し、1つのベクトルに向かって取り組み、子どもの主体性を伸ばす保育がされているのを感じた。
- ・コロナの制限も緩和され、こども園と小学校（1年生、4年生）との交流が再開できてよかった。今後も更に積極的な交流ができるように、職員間の連携を密にしていきたい。
- ・ステーション利用の保護者と対面する機会が少ないとのことで、子どもの様子を保護者に伝える手段としてドキュメンテーション（写真やコメント）を分室に貼ったり、定期的に出向いて保護者対応をしたりと、努力されていることがわかった。課題もあると思われるが、子どもも保護者も安心して園生活を送れるよう引き続き努めていただきたい。

保護者の皆様、そして評議員の皆様からも、大変貴重なご意見をいただきました。

ご意見から、皆様が三箇牧認定こども園の教育に深いご理解をいただき、温かい見守りと共に、いつも応援してくださっていることを改めて感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも子どもたち一人一人の個性を尊重し、「自ら気づき、考え、主体的に遊ぶ」ことができる環境構成や援助を考え、仲間と一緒に豊かな経験を重ねながら生きる力の土台をしっかりと育めるよう、職員一同更なる教育の充実に努めてまいります。

引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

〈令和5年度 評議員の方々〉

三箇牧小学校長、三箇牧公民館長、三箇牧認定こども園 PTA 会長

